

科目名		専攻科実験		英文表記	Experiments of Information Engineering in Advanced Course		2015/2/23		
科目コード		6303							
教員名:メディア情報工学科全教員							作成		
技術職員名:									
対象学科／専攻コース				学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
創造システム工学専攻・情報工学コース				専2	必	学修	4単位	実験	通年
科目目標		・情報工学コース指導教員の指導のもと、研究を行う。 ・「ロボットビジョン」、「ロボティクス」等指導教員の定めたテーマの実験を行う ・上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う ・実験はグループごとに行い、発表は全員で行う							
総合評価		①報告書の内容から専攻科実験の達成度について、指導教員が評価する(80%) ②口頭発表の内容について、指導教員が評価する。(20%)							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		ルーブリック				
	①		実験レポートで実験内容の理解力、実験遂行能力について、指導教員が評価する(80%)		理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック	
	②		実験内容の発表で発表能力について、指導教員が評価する。(20%)		①の内容について日本語で、適切に、プレゼンテーション発表できる。	①の内容について日本語でプレゼンテーション発表できる。	①の内容について日本語で、基本的なプレゼンテーション発表ができる。		
本科・専攻科教育目標		1	2	3	4	JABEEプログラム名称		メディア情報工学	
		○	◎	○	○	JABEEプログラム教育目標		A-3(メディアコンテンツ,ソフトウェア,ハードウェア,コンピュータネットワーク),B-1,B-2,B-3,C-4	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
		目標との関連		定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目				0	0	0	100	100	
基礎的理解							10	10	
応用力(実践・専門・融合)							20	20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)							30	30	
主体的・継続的学修意欲							40	40	
授業概要、方針、履修上の注意		1. 「ロボットビジョン」、「ロボティクス」等指導教員の定めたテーマに関する実験を行う 2. 上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う 3. 実験はグループごとに行い、発表は全員で行う							
教科書・教材		テーマ毎に担当教員が提示する							

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	ガイダンス	4	実験テーマの説明、グループ分け、実験準備		
2-8	7回×2コマ (ロボットビジョン実験1:姉崎) (ロボティクス実験1:タンスリヤボン)	28			
9-14	6回×2コマ (ロボットビジョン実験2:姉崎) (ロボティクス実験2:タンスリヤボン)	24			
15	発表会	4	実験1, 実験2について発表し、討論する		
16-22	7回×2コマ (ロボットビジョン実験3:姉崎) (ロボティクス実験3:タンスリヤボン)	28			
23-29	7回×2コマ (ロボットビジョン実験4:姉崎) (ロボティクス実験4:タンスリヤボン)	28			
30	発表会	4	実験3, 実験4について発表し、討論する		
学習時間合計		120	実時間	90	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	実験レポートの作成、発表準備(60時間)				
②					
③					
備考欄					
・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分＝1、90分＝2)